

令和4年度 事業報告

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 福岡県ライフセービング協会

1 事業の成果

コロナ禍で様々な影響が残る中、福岡県内をはじめとする水辺の事故防止に向けた安全教育、監視・救助、防災・防災教育、環境保全等を行うライフセービング活動を通じ、地域住民の安全かつ快適な水辺の利用に寄与することを目的として、ライフセービングに関わる活動を展開できた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費の金 額 (千円)
ライフセービング 活動としての水辺 の監視・救助活動 事業	ジャンボウカップ 2022・トライアスロ ン・OWS 日本代表合 宿ガード	6月4-5日 7月16-22 日 10月30日	西市民P 愛宕浜 宮崎県	24名	一般市民多 数	428
ライフセービング 活動としての教育 及び普及事業	スポーツクリニック、 学校交流プログラム、 勉強会	7月3-4日 3月25日	百道浜 天神ビル	44名	一般市民多 数 西新小学校 多数	157
ライフセービング 競技に関する事業	第4回福岡ライフセ ービング選手権大会	6月12日	百道浜	71名	ライフセー バー多数	356
ライフセービング 活動を行う個人ま たは団体に対する 管理及び監督、助 成事業	管理・監督事業	通年	福岡県内	2名	7クラブ214 名	782
その他この法人の 目的を達成するた めに必要な事業	ライフセーバーカー、 福岡市防災フェア	7-8月 11月5日	福岡県内 マリノア シティ	18名	一般市民多 数	79